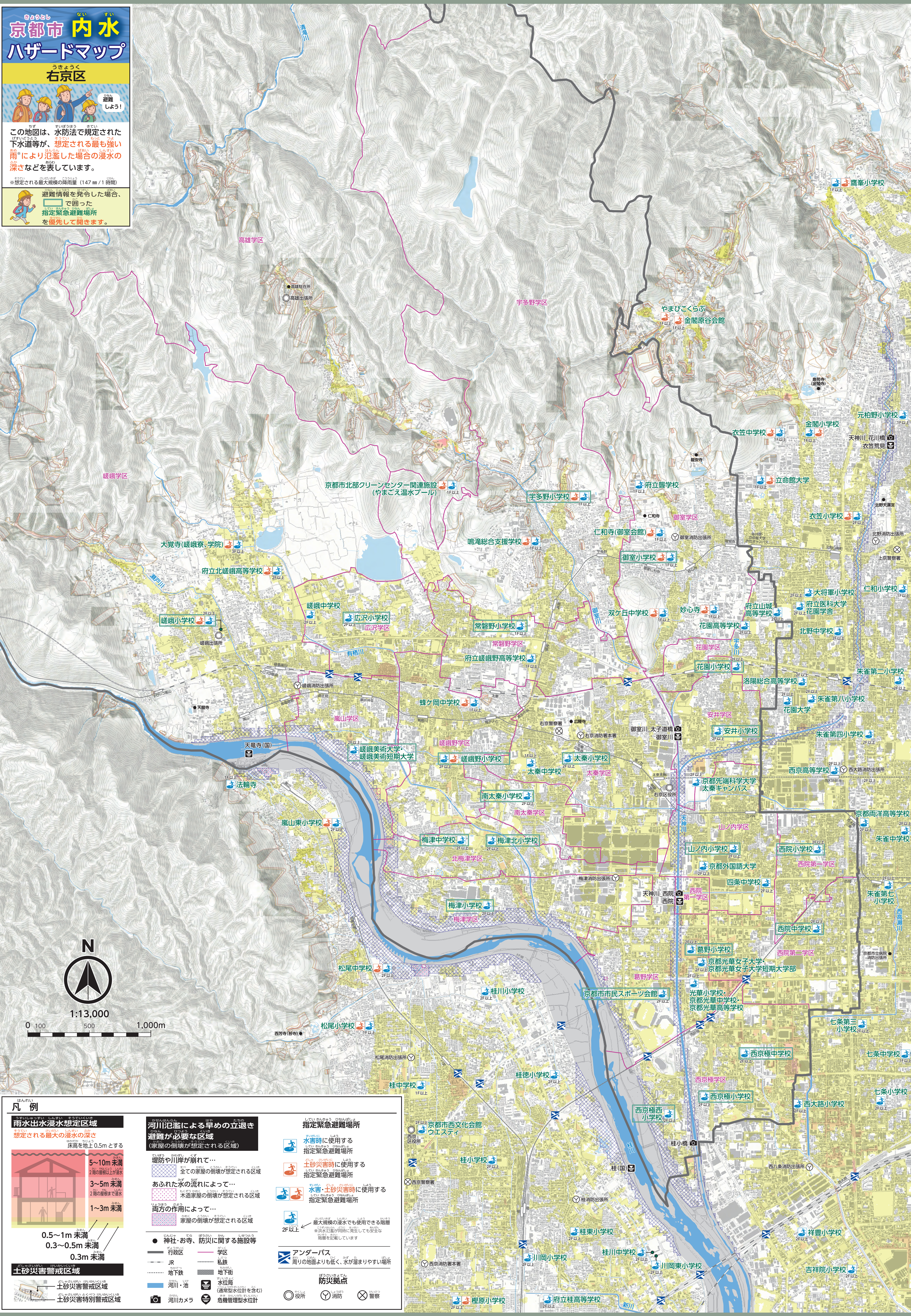




京都市内水ハザードマップ

右京区

この地図は、水防法で規定された下水道等が、想定される最も強い雨により氾濫した場合の浸水の深さなどを表しています。

避難情報を発令した場合、で固った指定緊急避難場所を優先して開きます。

凡例

雨水出水浸水想定区域

想定される最大の浸水の深さ

床高を地上0.5mとする

5~10m未満
2階の屋根以上が浸水

3~5m未満
2階の屋根まで浸水

1~3m未満

0.5~1m未満

0.3~0.5m未満

0.3m未満

土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

河川氾濫による早めの立退き

避難が必要な区域

（家屋の倒壊が想定される区域）

堤防や川岸が崩れて…

全ての家屋の倒壊が想定される区域

あふれた水の流れによって…

木造家屋の倒壊が想定される区域

両方の作用によって…

家屋の倒壊が想定される区域

● 神社・お寺、防災に関する施設等

行政区

学区

JR

私鉄

地下鉄

地下街

河川・池

水位局

（通常型水位計を含む）

河川カメラ

危機管理型水位計

指定緊急避難場所

水害時に使用する指定緊急避難場所

土砂災害時に使用する指定緊急避難場所

水害・土砂災害時に使用する指定緊急避難場所

2F以上

最大規模の浸水でも使用できる階層

※洪水氾濫が同時に発生しても安全な階層を記載しています

アンダーパス

周りの地面よりも低く、水が溜まりやすい場所

防災拠点

役所

消防

警察